

## 英語 (English)

### 主題別英語 (Thematic English)

(工((電 A)1 年))

薮下 克彦・教授 / 鳴門教育大学

1 単位 後期 金 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『主題別英語』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語 (2)』)

**【授業の目的】** 我々の身の回りでは、好むと好まざるに関わらず「グローバリゼーション」の名のもと、様々な分野で国際化が進行している。そのような国際社会で生きていくためには、実質的国際語である英語によるコミュニケーションを習得することは非常に重要なことである。本授業は、映画を教材に使うことによって、実際の場面で使われる「生きた英語」を体験し、聞くことや話すことなどの「実践的コミュニケーション力」の基礎を養うことを目的とする。

**【授業の概要】** まず、最初の 2 回で映画「マトリックス」の全編を視聴し、あらすじを把握する。その後の回から、映画の一部分を使って、セリフの聞き取り・内容理解、セリフの書き取り・発話練習などの活動を行う。上記の活動以外に発音(記号)、文法、文化的背景知識、異文化理解などに関する内容も扱う。

**【キーワード】** 映画、リスニング、スピーキング、文化的背景知識、異文化理解

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】**

1. 英語で聞いたり話したりすることに関しての抵抗感を克服する。
2. いわゆる「カタカナ英語発音」からの脱却。
3. 「日本語と英語の間に一語対一語対応が存在する」という幻想を捨て去り、談話レベルでの解釈・表現を試みる。

**【授業の計画】**

1. 映画「マトリックス」前半鑑賞
2. 映画「マトリックス」後半鑑賞
3. "Follow The White Rabbit" Part 1
4. "Follow The White Rabbit" Part 2
5. "The Agents" Part 1
6. "The Agents" Part 2
7. "Down the Rabbit Hole" Part 1
8. "Down the Rabbit Hole" Part 2
9. 中間テスト
10. "There is No Spoon"
11. "Déjà Vu"

12. "Heroes Unplugged"

13. "He is the One"

14. まとめ

15. 期末テスト

16. 総括授業

**【教科書】** 名作映画完全セリフ集 スクリーンプレイ・シリーズ「マトリックス」(ISBN4-89407-242-4), 株式会社スクリーンプレイ, 1, 200 円

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 中間テスト、期末テスト、授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

**【再試験の有無】** 有

**【受講者へのメッセージ】** 授業中の使用言語は原則として英語なので、英語を使うことに積極的な態度の人に受講していただきたい。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221185>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・E メールアドレス)】**

⇒ 薮下 (yabuchan@naruto-u.ac.jp) [MAIL](#)

## English

### Thematic English

(工((電 A)1 年))

Katsuhiko Yabushita · PROFESSOR / NARUTO UNIVERSITY OF EDUCATION

1 unit 後期 金 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『主題別英語』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語(2)』)

**Target**) 我々の身の回りでは、好むと好まざるに関わらず「グローバリゼーション」の名のもと、様々な分野で国際化が進行している。そのような国際社会で生きていくためには、実質的国際語である英語によるコミュニケーションを習得することは非常に重要なことである。本授業は、映画を教材に使うことによって、実際の場面で使われる「生きた英語」を体験し、聞くことや話すことなどの「実践的コミュニケーション力」の基礎を養うことを目的とする。

**Outline**) まず、最初の 2 回で映画「マトリックス」の全編を視聴あらすじを把握する。その後の回から、映画の一部分を使って、セリフの聞き取り・内容理解、セリフの書き取り・発話練習などの活動を行う。上記の活動以外に発音(記号)、文法、文化的背景知識、異文化理解などに関する内容も扱う。

**Keyword**) 映画、リスニング、スピーキング、文化的背景知識、異文化理解

**Fundamental Lecture**) [先行科目]

**Relational Lecture**) [関連科目]

**Goal**)

1. 英語で聞いたり話したりすることに関する抵抗感を克服する。
2. いわゆる「カタカナ英語発音」からの脱却。
3. 「日本語と英語の間に一語対一語対応が存在する」という幻想を捨て去り、談話レベルでの解釈・表現を試みる。

**Schedule**)

1. 映画「マトリックス」前半鑑賞
2. 映画「マトリックス」後半鑑賞
3. "Follow The White Rabbit" Part 1
4. "Follow The White Rabbit" Part 2
5. "The Agents" Part 1
6. "The Agents" Part 2
7. "Down the Rabbit Hole" Part 1
8. "Down the Rabbit Hole" Part 2
9. 中間テスト
10. "There is No Spoon"
11. "Déjà Vu"

12. "Heroes Unplugged"

13. "He is the One"

14. まとめ

15. 期末テスト

16. 総括授業

**Textbook**) 名作映画完全セリフ集 スクリーンプレイ・シリーズ 「マトリックス」(ISBN4-89407-242-4), 株式会社スクリーンプレイ, 1, 200 円

**Reference**) [参考資料]

**Evaluation Criteria**) 中間テスト、期末テスト、授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

**Re-evaluation**) 有

**Message**) 授業中の使用言語は原則として英語なので、英語を使うことに積極的な態度の人に受講していただきたい。

**Contents**) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221185>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**)

⇒ Yabushita (yabuchan@naruto-u.ac.jp) MAIL